

■校章については、昨年、町内外から広くデザインを募集したところ、56点の応募がありました。八千代区小学校統合準備委員会で審査を行い、この中から奥野和夫さん（神奈川県横須賀市）のデザインを最優秀作品に選定しました。応募していただいた方々はじめ、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

【応募状況】

- ・応募総数 56点（応募期間 10/1～11/20）
- ・応募の内訳 町内37点（八千代区19点/中区・加美区9点/多可高校9点）
町外19点（西脇市・丹波市・青森県・群馬県・神奈川県・大阪府・和歌山県）

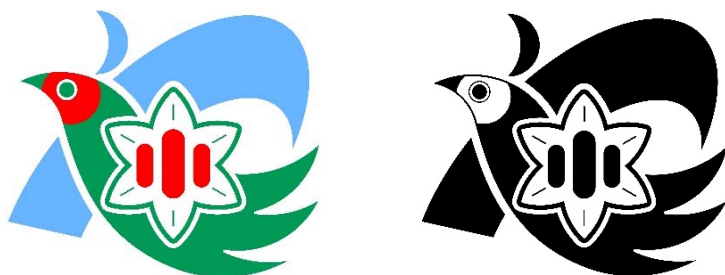
【校章決定のプロセス】

- ① H26. 11. 26 第1次審査/10候補を選定（総務部会）
- ② H27. 1 第2次審査/5候補を選定（児童、保護者、教職員等対象アンケート調査）
- ③ H27. 1. 27 第3次審査/最終候補を選定（総務部会）
- ④ H27. 5. 19 最終決定（第4回統合準備委員会）

【最優秀賞作品（採用作品）】

※単色で表現した場合のイメージです。

おくのかずお
奥野和夫さん（グラフィックデザイナー/神奈川県横須賀市在住）



〈デザインの趣旨〉

多可町の町鳥「キジ」と天高き「大空」で、八千代の「や」の字を描き、小学校の「小」の文字を配した町花「ささゆり」を組み合わせたデザイン。

子どもたちの成長と大空に羽ばたこうとする姿とを重ね合わせ、地域（ささゆりに象徴）がその成長を見守る様子を表現したもの。

【選定理由】

- ① 八千代地域を象徴する「キジ」「ささゆり」「澄み渡る青空」の三要素が融合して、八千代の「や」の字を形成する洗練されたデザイン。
- ② 左右対称形でない独創的なデザイン。
- ③ 大空に飛び立つがごとく、未来に向けて、希望をもち前進している子どもたちの様子が、新しく開校する八千代小学校の校章としてふさわしい。

■優秀賞には次の2点を選定しました。

【優秀賞作品】 〈順不同〉

くどうかずひさ
工藤和久さん（青森県弘前市在住）



きたのこういち
北野公一さん（和歌山県田辺市在住）

